教科	算数	学年	第3学年

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	知識・技能
1. 九九を見なおそう [かけ算]	9	○乗法に関して成り立つ性質やきまりなどの理解を深め、数学的表現を適切に活用して九九の範囲を超える計算の仕方を考える力を養うとともに、乗法の計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の学習に活用しようとする態度を養う。	○乗数と積の関係や交換法則などを理解し、九九の答えができる。 ○乗法に関して成り立つ性質を理解し、それらを活用して10や100の乗法計算をしていくことができる。
2. 時こくと時間のもつめ方	4	○時間の概念についての理解を深め、時刻や時間を計算で求められ、時間の単位「秒」と単位の関係が理解できる。 ○時間の単位に目を付け、時刻や時間の求め方を考え、それを生活や学習に生かす力を身に付ける。 ○時刻や時間の計算による求め方を生活や学習に生かそうとする態度を養う。	○計算による時刻や時間の読み取り、求めることができる。（知識・技能）
3. わり算	9	○わり算の意味（包含除、等分除、倍の計算）と立式、計算の仕方を理解するとともに、被乗が0、除数が1の場合わり算の仕方を理解し、計算できる。 ○わり算の意味や計算の仕方を考え、計算に関して成り立つ性質を見つけ、その性質を活用して計算の工夫や確かめをする力を身に付ける。	○わり算（等分除）の意味、除数と商が1位数の計算から、計算ができる。（知識・技能） ○「幾つ分」を求める場合も、「1つ分」を求める場合も、わり算として理解できる。
4. たし算とひき算の筆算	8	・3位数や4位数のたし算やひき算の仕方を理解し、筆算でできる。 ・既習事項を活用して3位数や4位数のたし算やひき算の仕方を考える力を身に付ける。 ・見積もりをして計算したり、計算の確かめをしたり、計算を生活や学習に生かす力を身に付ける。	○3位数のたし算の筆算の仕方を理解し、計算できる。（知識・技能） ・3位数のひき算の筆算の仕方を理解し、計算できる。（知識・技能） ・4位数のたし算やひき算の筆算の仕方を理解し、計算できる。（知識・技能）
5. 長いものの長さのはかり方と表し方	7	・巻尺の仕組みや長さの単位（キロメートルkm）を理解し、目的に応じて単位や計器を選択し、測定したり表したりできるとともに、道のりと距離の意味と求め方を理解し、求めることができる。 ・長さの単位mm, cm, m, kmの関係を考え、統合的に捉える力を身に付ける。	・巻尺の仕組みと測定の仕方を理解し、長さの見当を付けて測定することができる。（知識・技能）

6. 暗算	3	・2位数どうしのたし算とひき算の暗算の仕方を理解し、暗算ができる。 ・既習事項を活用して暗算の仕方を考える力を身に付ける。 ・暗算を生活や学習に生かそうとする態度を養う。	・2位数どうしのたし算としての仕方が分かり、暗算ができる。（知識・技能）
7. あまりのあるわり算	7	・余りのあるわり算の意味と立式、計算の仕方、わる数と余りの大きさの関係、$(\text{わる数}) \times (\text{答え}) + (\text{あまり}) = (\text{わられる数})$の関係が分かるとともに、答えの確かめができる。 ・計算の仕方を考え、$(\text{わる数}) \times (\text{答え}) + (\text{あまり}) = (\text{わられる数})$の関係を活用して計算の確かめをする力を身に付けるとともに、計算を生活や学習に生かす力を身に付ける。 ・既習のわり算の計算の仕方を基にして、計算の仕方を考えるとともに、計算の確かめをしようとする態度を養う。	・余りのあるわり算の仕方、意味、余りとわる数の大きさを知る。（知識） ・余りのあるわり算の計算の確かめができる。（技能） ・問題の求答事項に応じた、あまりの処理の仕方が分かる（知識）
8. 大きい数のしくみ	10	・1億までの数の読み方、書き方、十進数としての数の構成、順序、系列、大小を等号や不等号を用いた表し方や、整数についての10倍、100倍、1000倍、$1/10$の大きさの数の求め方と数の相対的な大きさを理解し、十進位取り記数法の理解を深めることができる。 ・数のまとまりに目を付け、1億までの数の表し方や比べ方を考える力を身に付け、大きな数を生活や学習に活用する。 ・大きな数に関心を持ち、生活や学習の中で活用しようとする態度を養う。	・万の位の数の位取り、読み方、数直線の意味と数の表大小や相等について記号（$>$）を用いた表し方が分かる（知識） ・万の位の数を讀んだり書き、大小や相等を記号を用いることができる。（技能） ・一億（100000000）の大きさが分かる。（知識）
9. かけ算の筆算（1）	11	・$(2, 3\text{位数}) \times (1\text{位数})$のかけ算の仕方を理解し、筆算でできる。 ・既習事項を活用して、$(2, 3\text{位数}) \times (1\text{位数})$のかけ算の仕方を考える力を身に付ける。 ・既習のかけ算の仕方を基にして、$(2, 3\text{位数}) \times (1\text{位数})$のかけ算の仕方を考えようとする態度を養う。	・何十や何百に1位数をかける意味、立式、計算の仕方分けることができる。（知識・技能）

10. 大きい数のわり算, 分数とわり算	4	・簡単な場合において, 除数が1位数で商が2位数のわり算や, 分数とわり算の関係を理解して, 計算ができる。 ・既習事項を活用して, 除数が1位数で商が2位数のわり算の仕方や, 問題の場面における分数の意味を考える力を身に付ける。	・簡単な場合の(2位数)の計算の仕方が分かり, 計算する。(知識・技能)
11. 円と球	8	・円の意味, 性質, 円の中心, 半径, 直径, 半径と直径の関係, 球の意味や性質, 球の切り口が円になること, 球の中心などを理解するとともに, コンパスを用いて円をかくたり, 長さを写し取ったりできる。 ・円や球の性質を調べたり, それを基に身の回りから円や球の形を見つけた	・円の意味, 性質, 円の中心, 半径と直径の関係が。(知識) ・コンパスを用いた円のかき取り方が分かり, できる。(知識・技能)
12. 小数	12	・小数の意味と表し方, 用語「小数」「小数点」「整数」「位取り(1/10の位, 小数第1位)」, 小数の構成や相対的な大きさ, 大小比較を理解するとともに, 小数のたし算やひき算の仕方を理解し計算ができる。 ・小数の表し方や大小比較の仕方, 小	・小数の意味や表し方が部分の大きさを小数で表す。(知識・技能) ・小数が整数と同じように組みであることや, 10倍や大きさが分かる。(知識) ・数直線などに表して, 小
13. 重さのたんいとはかり方	9	・重さの意味や単位(グラムg, キログラムkg, ミリグラムmg, トンt)を理解し, はかりの仕組みを理解し, 重さを測定することができ, 重さのたし算とひき算を理解し, 計算できる。また, 重さ, 長さ, かさの単位の関係を理解できる。 ・重さの単位の関係を考え, 統合的に捉える力を身に付ける。	・重さの表し方, 単位とそ(知識・技能)
14. 分数	10	・分数の意味と表し方, 分数を数直線に表し, 分数の構成や大小関係について理解するとともに, 分数もたし算やひき算ができることを理解し, 同分母分数の真分数どうしのたし算やひき算ができる。 ・分数の表し方や分数の構成, 大小関	・分数の意味と表し方, 用「分母」, 単位分数を基に大きさが分かり, 分数で表す。(知識・技能) ・分数の相等や大小の比べ(知識・技能)
15. □を使った式	4	・数量の関係を図や式に表せ, 未知の数を□として関係を式で表し, □にあてはまる数を求めて問題が解決できる。 ・数量の関係を図や式を用いて表したり, 未知の数を□として式で表して問題を解決したりする力を身に付ける。 ・数量の関係を図や式に表したり, 未	・図を用いて数量の関係を(知識・技能) ・未知の数を□を使って式や, あてはまる数の求め方実際にできる。(知識・技

16. かけ算の筆算（2）	10 ・（1位数，2位数）×（何十），（2位数）×（2位数），（3位数）×（2位数）のかけ算の仕方と筆算の仕方が分かり，筆算のできるようにするとともに，問題解決に活用できる。 ・既習事項を活用して（2位数）×（2位数）などの計算の仕方を考え，問題解決	・（1位数，2位数）×（何十）のかけ算の仕方が分かり，計算で活用できる。（知識・技能）
17. 三角形と角	8 ・二等辺三角形や正三角形の意味と性質，定規とコンパスを使った作図の仕方を理解し，敷き詰めて模様づくりをして図形の感覚を豊かにするとともに，三角形と関連させて角の意味を理解し，大小比較ができる。 ・二等辺三角形や正三角形の性質を調	・二等辺三角形や正三角形の意味と性質，定規とコンパスを使った作図の仕方が分かり，弁別や作図ができる。（知識・技能） ・三角形を使った模様づくりができる。（知識・技能）
18. ぼうグラフと表	10 ・資料の分類整理の仕方を理解し，簡単な二次元表に表したり読み取ったりできるとともに，棒グラフの読み方やかき方を理解し，目的に応じて用いることができる。 ・身の回りのことについて，表や棒グラフに表して特徴や変化を調べ，見つけたことを表現する力を身に付ける。 ・身の回りの表や棒グラフに関心をもたせ，生活や学習に生かそうとする態度を	・資料を分類整理する仕方を理解できる。（知識・技能） ・棒グラフの読み方やかき方を理解し，目的に応じて用いることができる。（知識・技能） ・複数の棒グラフを比べて読み取ったりできる。（知識・技能）

江戸川区立船堀小学校

単元のまとまりの評価規準		
	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
則、分配法 えを求めるこ 質やきまりを 被乗数や乗数 いる。	○乗法に関して成り立つ性質やきまりに 着目し、九九の範囲を超える乗法の計 算方法を、図や式を用いて考え、表現 している。	○既習事項を活用して計算を工夫しよう としている。 ○九九の範囲を超える乗法の計算方法 について、式や図などを用いて考えた過 程や結果を振り返り、数理的な処理の よさに気づき今後の生活や学習に活用 しようとしている。
求め方が分 。(知識・	○時刻や時間の求め方を考え、計算で き、説明できる。	○時刻や時間の計算による求め方を考 え、単位(秒)について関心をもち生 活や学習に生かそうとしている。
と式の表し 算の仕方が分 識・技能) (包含除) き(等分除) る。(知識)	○具体物や図を操作する活動を通して、 わり算の計算の仕方を考え、計算し、 説明できる。	○わり算に関心をもち、学習に進んで取 り組み、生活や学習の中で活用しよう としている。
上方が分か 技能) 上方が分か 技能) り筆算の仕方 知識・技	・既習のたし算の仕方を基に、3位数の たし算の仕方を考え、表現し、説明で きる。 ・既習のひき算の仕方を基に、3位数の ひき算の仕方を考え、表現し、説明で きる。 ・既習のたし算やひき算の仕方を基	・既習のたし算やひき算の仕方を生か して、計算の仕方を考えるとともに、生 活や学習で活用しようとしている。
方が分か ら測定でき	・見当を付けたり、目的に応じて計器 や単位を選択し、手際のよい測定の仕 方を考え、工夫している。	・長さの見当を付け、手際のよい測定 をしようとしている。

引き算の暗算 きる。(知	・2位数どうしのたし算とひき算の暗算の仕方を工夫して考え、計算でき、説明できる。	・たし算やひき算の暗算を生活や学習に生かそうとしている。
、余りの意 の関係が分 ができ、計 能) 、わり算の る。(知	・既習のわり算の仕方を基にして、余りのあるわり算の仕方を考え、計算し、説明できる。 ・問題の場面に応じて、余りの処理の仕方を考え、解決し、説明できる。	・既習のわり算を基にして、計算の仕方を考え、確かめをして正確に計算しようとするとともに、余りが出たときにどうするか考えて答えを出そうとしている。
み方、書き し方、数の <, =, る。(知 いたり いて表すこ きさと表し	・既習の数の仕組みを基に、大きな数の仕組みや表し方を考え、説明できる。	・大きな数に関心をもち、生活や学習の中で用いようとしている。
けるかけ算の かり、計算	・既習事項を基にして、何十や何百に1位数をかけるかけ算の仕方を考え、計算し、説明できる。	・既習事項を基にして、何十や何百に1位数をかけるかけ算、(2位数) × (1位数) や (3位数) × (1位数) の計算の仕方を考えようとしている。

÷ (1位数) 算ができ	・簡単な場合の(2位数) ÷ (1位数)の計算の仕方を考え、計算し、説明できる。	・既習事項を基にして、簡単な場合の(2位数) ÷ (1位数)の計算の仕方を考えようとしている。
心、半径、 分かる。 き方や長さ きる。(知	・円の中心の見つけ方、半径と直径の関係を調べ、円のかき方を考え、説明できる。	・円や球に関心を持ち、身の回りから円のものや球のものを探したり、生活や学習の中で活用したりしようとしている。
かり、端数 ことができ 十進数の仕 1/10にした 数の相等や大	・端数部分の大きさの表し方を考え、0.1を単位にして表せばよいことに気づき、表し、説明できる。 ・小数の10倍や1/10にした大きさの求め方を考え、求め、説明できる。 ・小数の大小比較の仕方を考え、比較し、説明できる。	・小数で表すよさが分かり、生活や学習の中で小数を積極的に使おうとしている。
の関係が分 (知識・技	・身の回りのものの重さを表す仕方を考え、比較し、説明できる。	・身の回りのものの重さや長さ、かさの単位に関心を持ち、生活や学習の中で測定したり表したり、重さのたし算やひき算を生かそうとしている。
語「分子」 した分数の すことができ 方を理解 知識・技	・等分してできる大きさや端数部分の大きさを表す仕方を考え、分数で表せることに気づき、説明できる。 ・数直線を手掛かりに、分数の大小の比べ方を考え、大小を比べ、説明できる。	・等分した大きさや端数部分の大きさを分数で表したり、大小を比較したり、生活や学習の中で分数を使ったりしようとしている。
調べ方が分 ことができ に表す仕方 が分かり、 能)	・数量の関係を図にかいて考え、式に書いたり、説明したりできる。 ・数量の関係を□を用いた式に書いて考え、あてはまる数を求め、説明できる。	・数量の関係を図にかいたり、□を用いた式に書いたりして調べ、問題解決に生かそうとしている。

十) のかけ きる。(知	・既習事項を基にして、(1位数, 2位数) × (何十) のかけ算の仕方を考え、計算し、説明できる。	・既習事項を基にして、計算の仕方を考え、生活や学習の中で生かそうとしている。
の意味と性 た作図の仕 できる。 りの仕方が 技能)	・観点をきめて三角形を分類し、二等辺三角形や正三角形に気づき、説明できる。 ・二等辺三角形(正三角形)のかき方を考え、かき、説明できる。	・三角形に関心を持ち、見つけたり、かいたり、模様を作ったりしようとしている。
を理解し、整 方が分かり、 効果的な棒 りできる。 特徴を読み 技能)	・資料を分類整理する方法を考えることができる。 ・棒グラフからどのようなことが分かるか考えたり、効果的な棒グラフのかき方を工夫したりしている。 ・複数の棒グラフをかき、それを比べて、どのようなことが言えるか考え、説明できる。	・身の回りにある棒グラフや二次元表に関心を持ち、進んで生活や学習に活用しようとしている。